

要指導・要医療のうちわけ 健診結果ワースト5

1位	貧血	280人 (11.1%)
2位	血圧	232人 (9.2%)
〃	総コレステロール	232人 (9.2%)
4位	肥満	172人 (6.8%)
5位	肝機能	131人 (5.2%)

平成二年度基本健康診査は二五三〇人の方が受診されました。そのうち、全く異常のなかった人は、わずかに五九三人。その他の約八割の方には、何らかの異常があったということになります。

基本健康診査

受けつ放しにしないでね



しかし、そのうちわけをみると、

要指導 一一七一人

要医療 二二七人

治療中 五二六人

となつています。ですから、今回の健診で新たに病院へ行って治療しなければならぬ要医療の域の人はわずかに全体の約一割にすぎません。半数近くは、日常生活上の注意をするだけでよいのです。

ただし、「なんだ、そのくらいなら大丈夫だ」と安心はできません。そのまま放置しておく、自分では気づかぬうちに症状が悪くなつてしまいます。健診はうけつ放しにせず、自分の健診結果にあった生活にかえていくようにしましょう。

たかが貧血 されど貧血

なんだ貧血くらい、とバカにしてはいけません。貧血が一番多いのは鉄欠乏性貧血といつて、血の材料である鉄が足りないもの。でも貧血の影には自分でも気づいていない病気（潰瘍・子宮筋腫など）が潜んでいることも……。貧血といわれた人は病院で詳しく検査してもらいましょう。



年度	異常なし	要指導	要医療	その他	治療中
H 元	645人 (24.3)	1,033人 (38.9)	348人 (13.1)	106人 (4.0)	523人 (19.7)
2	593人 (23.4)	1,171人 (46.3)	227人 (9.0)	13人 (0.5)	526人 (20.8)